

「宮古市中心市街地拠点施設整備事業・基本計画（案）」に関する意見等への反映・対応について(H27. 2. 12)

項 目		意 見 ・ 修 正 等	意見等の反映内容、今後の検討方針
第1章	1. 基本計画の位置づけ (2P)	・基本構想から建物の完成までのフロー図に、「建設工事」が抜けている。	・修正しました。
第2章	前文 (5P)		・第2章の「施設の整備方針と役割」、「施設の構成及び機能」について、基本構想で定めた「基本理念」、「基本方針」の関連性を、前文として加筆しました。
	1. 施設の整備方針と役割 (5P)	・《中心市街地において施設を整備する意義》の中で、J R 山田線の復旧の動きがあったことから現状に沿って記載すること。	・J R 山田線の復旧の方向性について加筆しました。
	〃 (6P)		・《中心市街地における施設の位置づけ》の中に、「●健康まちづくりの推進」を追加しました。併せて、資料3に「取り組みイメージ」を追加しました。
	〃 (7P)		・「市民が主役となり、活動する拠りどころ」に宮古市市民憲章を加筆しました。
	2. 施設の構成及び機能 (1) 防災・地域活力創出拠点施設 (10P)	・③情報提供・発信機能の中で「商店街、企業活動などの様々な情報を発信」について、公共施設としての役割の範囲での対応となることを想定することから、記載を精査すること。	・「各種団体などの様々な情報を発信し」と修正しました。なお、施設の供用時においては、ルールを定めることが必要になります。
	〃 (10P)	●情報提供・発信、相談コーナーの中で、「市民活動をサポートする機能」のイメージ必要ではないか。	・「～機能（複写機の貸出、貸ロッカーなど）」と加筆しました。
	2. 施設の構成及び機能 (3) 保健センター (16P)		・災害時の機能を「保健医療の活動拠点」と記載していましたが、医療行為を行う場所という誤解が生じないように、「保健医療を支援する拠点」として、文章を整理しました。
	(4) 共通事項 (18P)	・②駐輪場の写真（岡崎市）は、駅利用者用の駐輪場のイメージを持ってしまう。	・写真を差し替えしました。
第3章	1. 建設位置 (2) 計画地の概要 2) 社会条件 (23P)	・①人口について、将来推計人口など詳細に分析すべきである。	・人口推移などについては、多角的な分析が必要になります。本基本計画とは別に参考資料を配布します。(会議当日配布) 「資料：宮古市における定住促進の基本的な考え方」（平成26年4月策定） なお、人口減少は市政全般及び市民生活等の多方面に関わってくる課題であることから、現在策定作業中の「宮古市総合計画・後期基本計画」で、新たに「定住促進に向けた取り組み」の章を新設し「取り組みの視点」を整理しています。
第3章	1. 建設位置 (2) 計画地の概要 3) 交通条件 (24P)	・市内の道路網について分かりやすく表現すること。	・道路網図を修正差し替えしました。

第3章	2. 建築規模 (1) 建物規模 1) 防災・地域活力創出 拠点施設 (27P)		・一時避難者の推計結果（資料4）により、福祉避難機能などの災害時の機能を整理しました。
	2) 市庁舎 (29P)	・市庁舎の整備面積は、「必要最低限の規模」と整理してきたが、行政需要に見合った「最適な規模」として、必要面積を算定していく必要がある。	・修正しました。
	〃 (30P)	・将来の人口減少を見据えた整備内容とすること。	・将来的に、執務スペースに空きが生じた場合は、公共施設の集約を例に、有効な活用方法を検討していく旨、記載しました。
	3. 施設計画 (2) 諸室配置計画 (37P)		・「窓口関係以外の部署」の表は、説明上不要なことから削除しました。
第4章	1. 事業費及び整備財源 (1) 事業費 (2) 整備財源 (3) 市財政への影響 (41P～42P)	・事業費の全体像、整備財源について明らかにすること	・概算事業費及び整備財源について、現段階における算定内容を記載しました。 ・市財政への影響について記載しました。
	2. 実現方策 (1) 事業手法 (43P)		・これまで、PFI方式も含めて手法の比較表を整理しましたが、整備スケジュール等の関係で採用が困難であることから、「設計・施工分離発注（従来）方式」と「設計・施工一括発注（デザインビルド）方式」の比較として整理しました。
	〃 (44P)		・公共工事において、入札不調が非常に多く発生している状況を鑑み、建設工事に携わる民間事業者の参入が従来に比べて期待できる「設計・施工一括発注（デザインビルド）方式」を採用することで、方針を変更しました。 なお、設計業務のチェック体制や工事期間中の工事監理体制の強化のため、CM方式の導入を今後検討していく旨、追記しました。
資料編	資料3		「市民が主体の「健康まちづくり」の取り組みイメージ」を追加しました。
	資料4		「省エネルギーの取り組み例」を追加しました。
	資料5		「一時避難者数の推計」を追加しました。
	資料10		「CM（コンストラクションマネジメント）業務について」を追加しました。
	資料11		「まちづくり市民会議の経過」を追加しました。
	資料17		「事業の推進方針と推進体制」を追加しました。
	資料18		「事業の検討組織」を追加しました。
	資料19		「主な取組経過」を追加しました。

* 上記のほか、軽微な文言等の修正をしています。